| | | | DATE | 2016/04/18 OFA万博フットボールセンター | COA | CH 林部/山科/小川/中岡/立石 | | | |
|---|-------|------|--|---|---------------------------------------|--|--|--|--|
| | | | THEME | 守備(1) ボールを奪う | CATE | ORY 大阪府TC 女子U-15 | | | |
| | | | W−up: ディ | リーワーク(パス&コントロール) | TR-2: | 2vs2+サーバー | | | |
| NO 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 | 氏名 Pr | O 所属 | 1)ハント 2)6人条 3)パスを くキーファ ・観る・予: ・ボールを ・ステップ・ ・アブロー ・コミュニケ | デパス ~ アイスブレイク 目で、パス&コントロール E出したらアプローチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ーチからの配球でスタート 角線の相手で1vs1 ラーコーンへシュートもしくはコーンの両サイドをドリブル通過 モーファクター> る・予測・準備 ールを積極的に奪う テップワーク プローチ(ボールの移動中に) り強い守備 ミュニケーション | | | |
| 23 | | | TR-1: 1vs | 1~1vs2 | | 6vs6(GK含む) | | | |
| 24 25 | | | | Λ Λ ••• | | | | | |
| 26 | | |] <u> </u> | • | | <u></u> | | | |
| 27 28 29 30 | | | ・対角線の ・カラーコ・ <キーファ ・観る・予: ・ボールを ・ステップ・ | 則・準備 積極的に奪う | | モーファクター> レーニングの成果を発揮する | | | |
| | | | ・粘り強い ・コミュニク | | | | | | |
| | | | KEY FACTOR | | | | | | |
| | | | 1 観 | る∙予測∙準備 | 4 | アプローチ | | | |
| | | | 2 ボ | ールを積極的に奪う | 5 | 粘り強い守備 | | | |
| | | | | テップワーク | 6 | コミュニケーション | | | |
| | | | COMMENT | | | | | | |
| | | | ▎ 新年度メン | バーも一新され初回の練習会となったが、個々 | の意識 | や技術も高くスムーズにトレーニングを行うことができ | | | |

要がある。

.-。 トレーニングでは「個」では積極的にボールを奪いくプレーはあるが、グループになると積極性が欠けるプレーが多く見 受けたられた。守備についても「個」と「グループ」それぞれの基本戦術を理解させながらトレーニングを積み重ねていく必

COACH

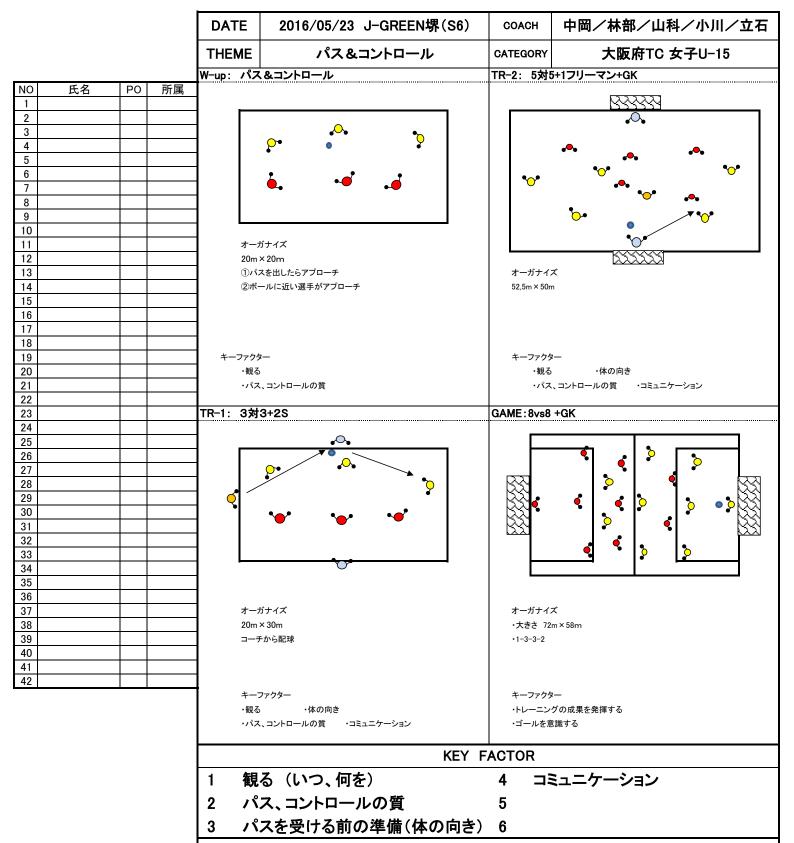
林部/山科/小川/中岡/立石

| | | | | THEME | 守備(2) | ボールを奪う | CATEG | ORY 大阪府TC 女子U-15 | | |
|---|----|----|----|---|---|--------|------------|-------------------------------------|--|--|
| | | | | W−up: ディ | (リーワーク(パス&コ | ントロール) | TR-2: | 4vs4+GK | | |
| NO 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 | 氏名 | PO | 所属 | W-up: デ1 1) 鬼ご: 2) 1vs くキーフ: ・観る・予・ボールを | プリーワーク(パス&コ: つこ (ボールを持っている人・ 1 | ントロール) | · 그· ·得 | | | |
| 19 | | | | ・アプロー | | | | -ーファクダー <i>ン</i> る・予測・準備 ・粘り強い守備 | | |
| 20 | | | | ・粘り強い | | | | ールを積極的に奪う・攻守の切り替え | | |
| 21 | | | | ・攻守の切 | 刃り替え | | | テップワーク&正しいポジショニング・コミュニケーション | | |
| 22 | | | | TR-1 · 2 vs | 2+サーバー | | | プローチ 6vs6(GK含む) | | |
| 24 | | | | | 219 / | | GAIVIL. | OVSO (CINE CO) | | |
| 25 | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | ,0, | | | | | |
| 27 28 29 30 | | | | ・カラーコ <キーフ: ・観る・予 ・ボールを | ァクター> 測・準備 :積極的に奪う ワーク&正しいポジショニン | | ٠١١ | テーファクタートレーニングの成果を発揮する | | |
| | | | | | | KEY F | ACTO | R | | |
| | | | | 1 観 | る・予測・準備 | | 4 | 粘り強い守備 | | |
| | | | | | 一ルを積極的に | − 奞う | 5 | 攻守の切り替え | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | 3 ス | テップワーク、オ | | | コミュニケーション | | |
| | | | | COMMENT | | | | | | |

前回に引き続き「守備」をテーマにトレーニングを実施した。ウォーミングアップについては反復を兼ねたところもあったのでしっかりボールの移動中にアプローチをすることを意識しながら粘り強くプレーができていた。 しかし、TR1・TR2については、ポジショニングが悪いことから簡単に突破されたりゴールを奪われるプレーが多くあったので、正しいポジショニングについてもっとTR1で落とし込みをしておく必要があったと思われる。

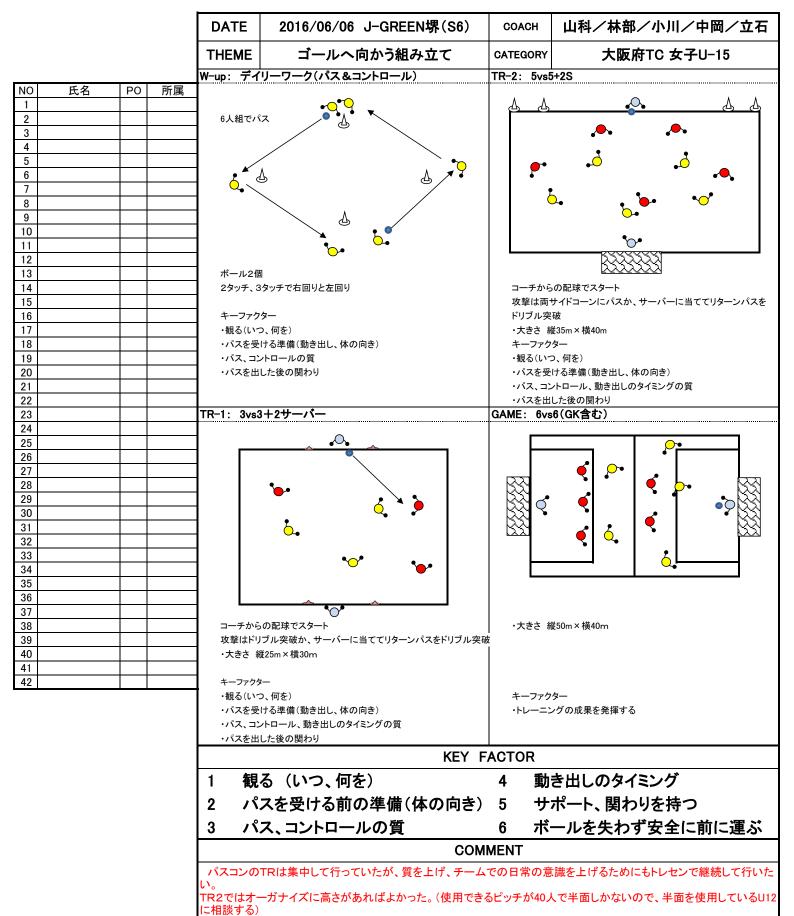
2016/05/08 OFA万博フットボールセンター

DATE

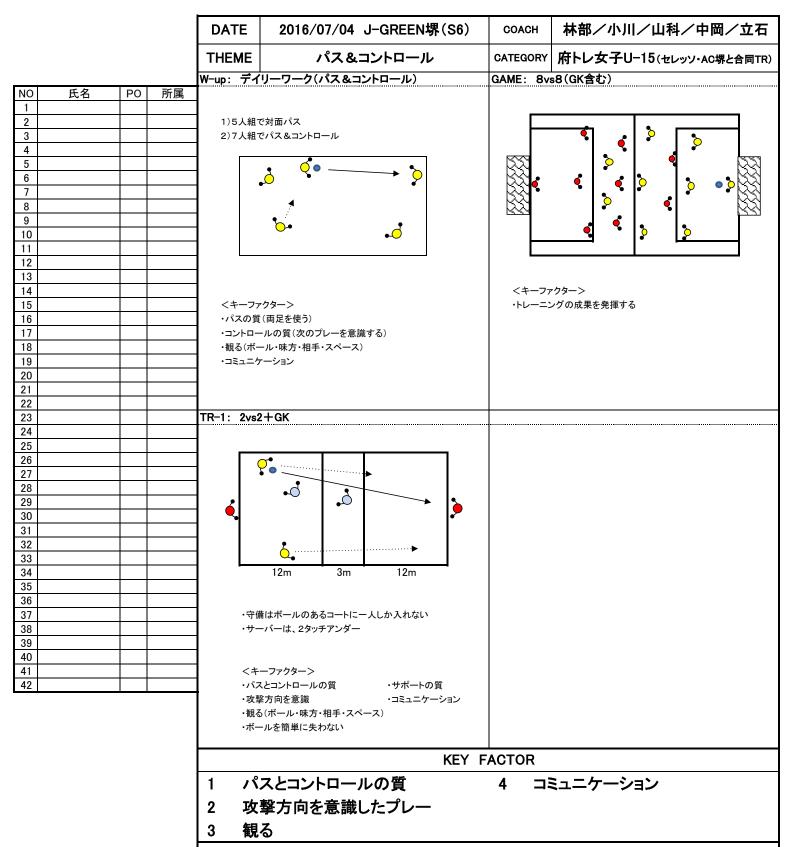


COMMENT

全学年が揃った最初のトレーニングとなった。一年生も積極的にトレーニングに関わってくれたのがとてもよかった。 テーマはベーシックであるが、「パス&コントロール」の重要性を再認識させるよいきっかけになったが、個の技術や運動能力だけでミスをカバーできている部分も多くあるので、こうした部分は年間の活動を通じて質の向上に繋げていく必要があると思われる。



場所の問題はあるが、なるべくU13とU14・15を分けてトレーニングしたい。



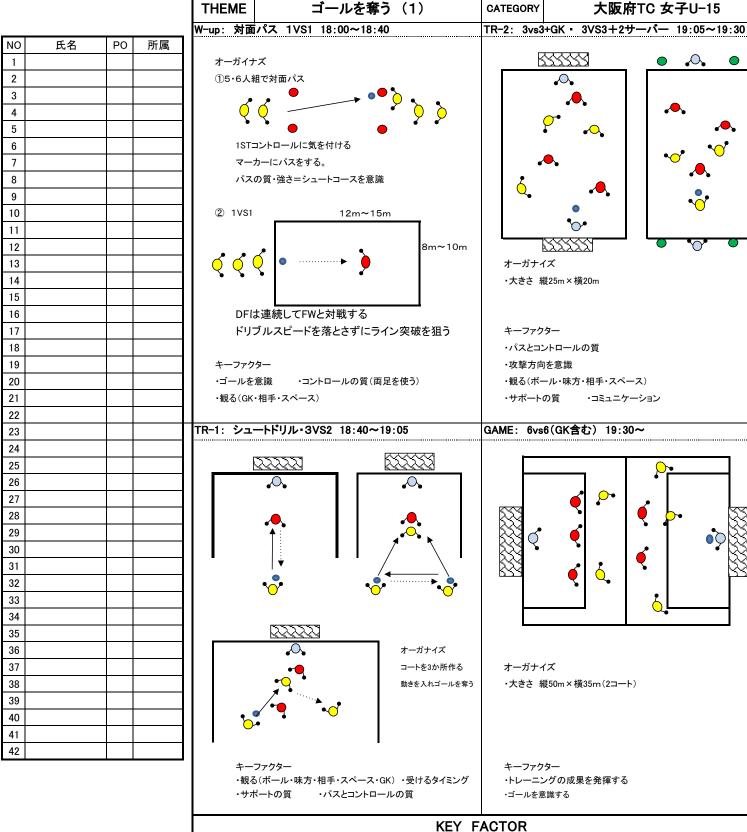
COMMENT

セレッソとアカデミーとの合同トレーニングとなり、お互い高いモチベーションの中でトレーニングとゲームをすることができた。

トレーニングは現状の個人差はあるが、もっと「動きの中で」や「相手がいる中で」プレーの質を上げていかなければならないと感じた。日頃の積み重ねや習慣で大きく変わっていく部分であると思われるので、自チームでの活動時にも意識しながらトレーニングするきっかけになるような働きかけをどんどんしていきたい。

COACH

小川/林部/山科/中岡/立石



2016/07/11 OFA万博フットボールセンタ

DATE

1 ゴールを意識したプレー

2 ダイレクトプレー

3 シュートの質

4 ポジショニング

5 1stコントロールの質

6 観る(いつ・何を)

COMMENT

全体的にパスの質・シュートの質にこだわりを持たし、常に意識させることを今回だけではなく継続的にトレーニングさせた

また、コーチング・コミュニケーションも大事で必要なタイミングで声掛けすることにより選手のトレーニングの質、意識が変 わった。

改めて、人に伝える難しさを感じさせられ自分自身も選手同様に指導者として向上していければと思います。